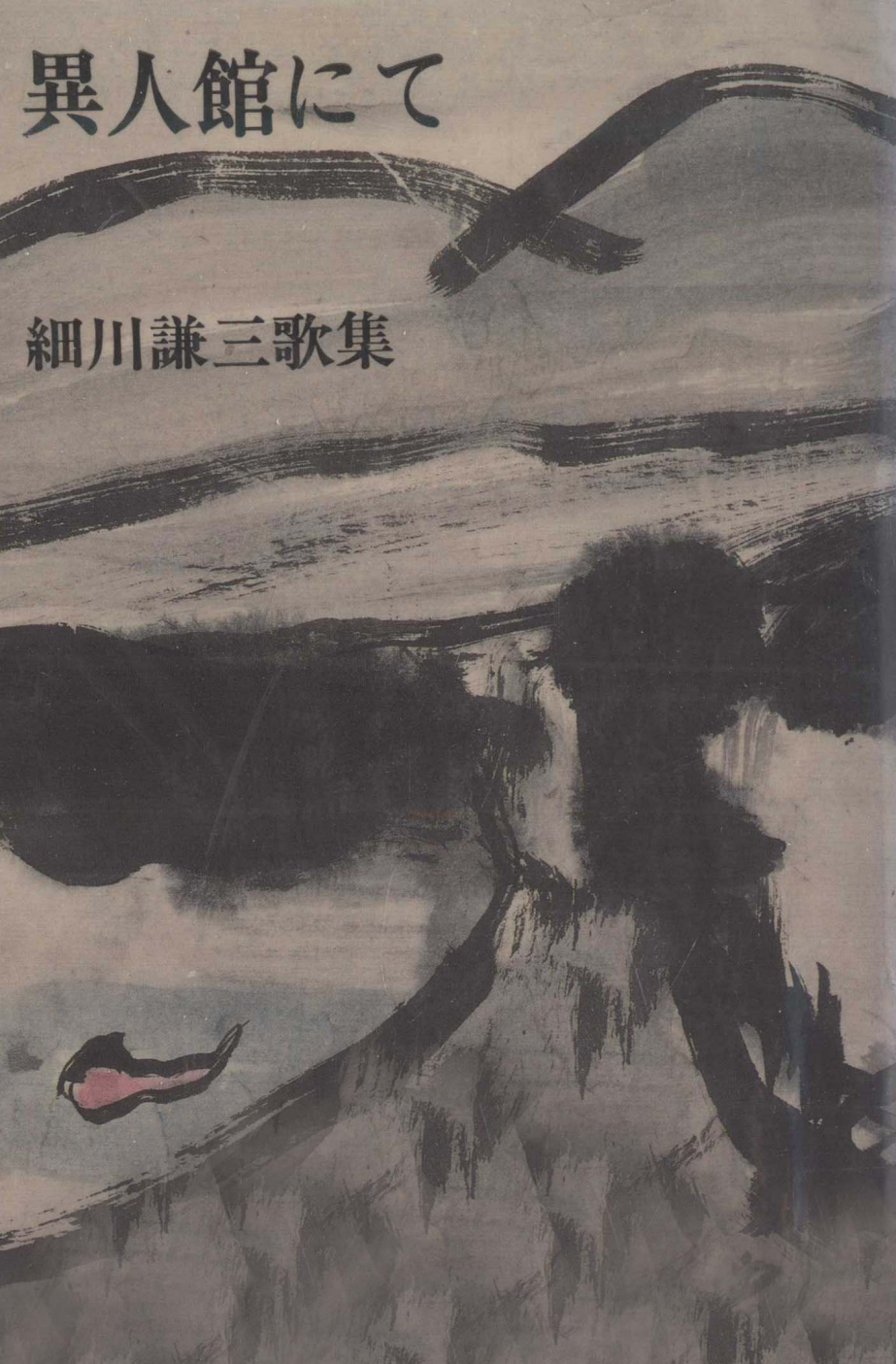


異人館にて

細川謙三歌集



現代短歌全集

58

人館にて

細川謙三歌集

短歌新聞社

異人館にて

現代短歌全集58

昭和63年 5 月12日発行

著 者 細 川 謙 三

発行人 石 黒 清 介

印 刷 協 同 印 刷 K K

発行所 短 歌 新 聞 社

〒166 東京都杉並区高円寺南4-43-9

振替口座 東京 5-21683

電 話 03 (312) 9185

1092-000397-4362

定価 1800円

目 次

神田街上

筑波林業試験場

越後海岸にて

故里

神岡まで

新潟から佐渡

佐渡の一日

モナ・リザ

秋の恵那峡

韓国に行かんとして

ソウルにて

水原にて

慶州途上

七

四

元

七

三

六

四

四

五

五

六

九

三

慶州の一日	七
釜山にて	八
アメリカの人達	九
いくつかの灰皿	一〇
旧友を悼む	一一
宮城県大和町	一二
東北大学構内	一三
わが家族たち	一四
阪神往反	一五
晩秋初冬	一六
挽歌数連	一七
有楽町日本橋界限	一八

略歴
あとがき

二六
二四

異人館にて

神田街上

思ひ立ち来し神保町裏通り印度カレー店「ボ
ンディ」の卓

口ひびく印度カレーを食ひ終へて歩む神田の
街は秋づく

石の階にはや幾^{いく}ひらか散り溜る槐の落葉暑き
日ざしに

わがひと生決めたる『フランス通信』の復刻
版を購ひて携げ行く

三色に刷られしフランス綴ちの本ガラス戸棚
に蔵ひ日を経つ

読み返へす重役落第記の一節の銜ベダンチズム学臭はもはや耐へ難し

給料のこと細まごまと記すさへ組織逐はれし
のちあはれなり

跪づき娼婦の墓に口づけしピエール・ロチの
こと思ひ出づ

『東洋の幻影』といふ小説を今日取り出だし
ひと日読みつぐ

ニューヨーク回想

楡の木の梢にリスの出で遊ぶクイーンズの街
の一隅を思ふ

「エルムハースト九十一丁目」といふ駅を降
りて落葉の堆うづたかき路

ハンガリア避難民バラン老夫妻つつましかり
き煉瓦の家に

オルドスを越えて楼蘭に行くといふ髪染めし
女と街に別れき

筑波林業試験場

牛久駅の桜の時は過ぎながら鉄条の下葦芽ぶ
きたり